



「ロンドンオリンピック」「かがやき総体」「夏の甲子園」と、猛暑を吹き飛ばすほどに連日トップアスリート達の活躍に目を奪われております。

SUWADA FACTORY の現場は、今年からようやくエアコンが稼働し快適な環境で集中して作業ができています。一方で、鍛造や熱処理などの一部工程では今なお 40℃を超える過酷な環境の下で汗を流し流し頑張っている職人がいます。そんな職人全員の想いが詰まった品物が、ひとつひとつ今日も仕上がっています

工場内 CHAIR COLLECTION をお試しください。

SUWADA OPEN FACTORY は、そのコンセプトやデザインをお褒めいただける事も多く、大変恐縮しておりますが、デザインされているのは建物だけではありません。場内にはお休みいただくための椅子を多数設置しており、いずれもデザインの優れた逸品揃い。今回は、その一部をご紹介します。



ブルースト(MAGIS イタリア)
ポリエチレン成型で作られたアームチェア。オリジナルのバロック調の細工を忠実に再現しています。
アレッサンドロ・メンディーニ作



ラッチェンスベンチ(イギリス)
英国ガーデンでよく使われるデザインは20世紀初頭のもの。チーク材をふんだんに使っています。
エドウィン・ラッチェンス作



バルセロナチェア(ドイツ)
バルセロナ万博のドイツ館用にデザインされました。“ハサミ”をモチーフにした美しいラインの脚部も特徴です。
ミース・ファン・デル・ローエ作



クローバーチェア(DRIADE イタリア)
四つ葉のクローバーというデザインを無理なくチェアとして仕上げています。
ロン・アラッド作



チェスターフィールド(イギリス)
1830年代、伯爵の読書とも云われる、ダンディズム溢れるクラシックスタイルの家具です。
チェスターフィールド伯爵作



デジャブスツール(DRIADE イタリア)
シンプルなデザインにアルミニウムを使用したスタイリッシュなスツールです。
深澤直人作



ベリーニチェア(CASSINA イタリア)
金属フレームに厚革のジャケットを被せ、背もたれのフィット感と抜群の座り心地を実現しています。
マリオ・ベリーニ作



T-LINE (ARFLEX イタリア)
平面で構成された個性的なモダンデザインです。内蔵されたフレームで保たせる独自の構造です。
ブルクハルト・フォークトヘル作



シエルチェア(HERMAN MILLER アメリカ)
プラスチック成型の座面とスチール脚部のマッチングが美しい椅子です。
チャールズ・レイ・イームズ作



ビストロチェア(FERMOB フランス)
ヨーロッパのカフェで古くから使用されているデザインは今なお健在です。金属製で堅牢、フレームのしなりで体を支えます。
デザイナー：不明



ラ・マリー(KARTEL イタリア)
世界初のポリカーボネート一体成型による透明な椅子です。軽快でデリケートな外観は浮遊しているようです。
フィリップ・スタルク作



SUWADA FACTORY チェア
オープンファクトリーの開業に向けて社内で開発しました。キャスター付の脚で、高さ調整が自在です。
竹越、佐藤 製造部部長作

今後のイベント・出展情報

9/5~7 インターナショナルギフトショー秋 @東京ビッグサイト

<この件に関するお問い合わせ>

(株) 諏訪田製作所 総務 小林

TEL: 0256-45-6111

e-mail: suwada@suwada.co.jp